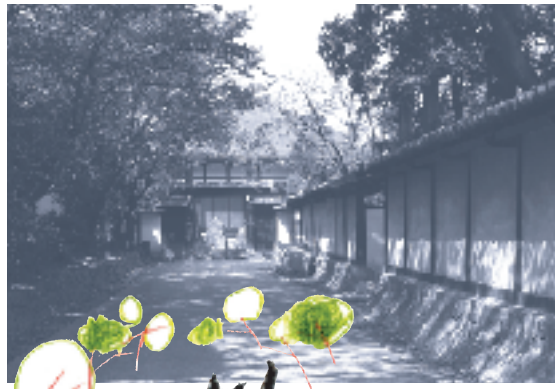
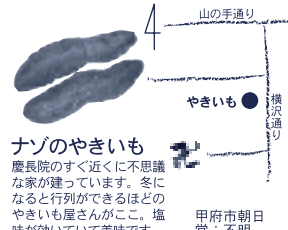


慶長院の山門



横沢通りから参道の中に入ると、そこはまるで古都京都にでも迷いこんだような雰囲気漂っている。しかし耳を澄ますと、元氣な子どもたちの声が…。慶長院の山門は甲府城の山手門を移築したものと伝えられている。歴史の重さを感じさせる趣きだ。子どもたちの声の正体は幼稚園。境内の隣りが幼稚園になっていたのだ。左手に広がる枯山水とは対照的な子どもたちの声。歴史と現代が交差する場所。参道の脇には様々な種類の石造物も建っていて、一つひとつを見ながらその歴史を感じるのも楽しい。



ナゾのやさいも
慶長院のすぐ近くに不思議な家が建っています。冬になると行列ができるほどのやさいも屋さんがここ。塩味が効いていて美味です。